

ワークショップを交えて体系的に学ぶ

リーガルテック活用を見据えた『法務業務の効率化の進め方』

専門性の高い法務関連業務をいかにして効率化していくか、
事例（契約書チェックなど）を交えて今後の可能性を検討します

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

《開催要領》

日時▶ 2019年 12月 16日(月) 14:00~17:00

会場▶ 厚生会館(東京・平河町)

《開催にあたって》

長らく議論が続いていた働き方改革ですが、2019年4月以降、関連法案が遂に施行されます。同一労働同一賃金や、メンタルヘルス対策などの制度が盛り込まれるなか、何となく大きな関心事となりそうなのは、長時間労働の是正に伴う各種働き方の見直しではないでしょうか。各社とも「業務効率化」の名のもとに、労働時間を圧縮するための努力が行われていると思います。そんななか、どのような業種業態、規模感の会社であっても同様に発生する契約書のチェックや修正案の検討などの「法務業務」は、特に専門性が必要とされ、業務効率化が進みにくい分野と思われがちです。本セミナーでは、働き方改革における労働時間にスポットを当てて法改正の概要及び注意点を解説するとともに、法務業務を例に、現場でのような取り組みが可能なかを具体例と事例をあげて解説していきます。法務部門と事業部門の連携に悩まれている方、法務業務の知見集積・教育体制に課題を感じている方、もちろん法務業務全般の業務効率化に悩まれている方々全てに学びの機会となっていただければと思います。

講師 GVA TECH 株式会社 弁護士 恩田俊明 氏

講師紹介
2005年東京都立大学法学部卒業、2008年駿河台大学法科大学院修了、2009年最高裁判所司法研修所入所、2010年松尾千代田法律事務所入所、2012年工藤一郎国際特許事務所入所、2015年、GVA法律事務所入所、2019年、GVA TECH株式会社参画。主な業務は知的財産権関連法務(特許、意匠、商標、ノウハウ、著作権等)、IT関連法務を担当

《申込方法》 当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用方法(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

| | | | |
|-----|-----------------------|----|-----------------------|
| 正会員 | 35,200円(本体価格 32,000円) | 一般 | 38,500円(本体価格 35,000円) |
|-----|-----------------------|----|-----------------------|

| | | | |
|-------------|--------|----------------|--|
| 191715-0303 | | 法務業務の『効率化』の進め方 | |
| ふりがな 会社名 | | | |
| 住所 | | | |
| TEL | FAX | | |
| ふりがな ご氏名 | 所 役 | 属 職 | |
| E-mail | | | |

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 セミナー事業グループ 担当/民秋 E-mail: tamiaki@bri.or.jp
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2F 【DM変更連絡】03-5215-3512

・プログラム・

1. 改正民法の本格施行を前に、企業が直面する課題とは?

- (1) 改正民法の主なポイントの概要
- (2) 従来取引先との契約内容の見直し
- (3) 契約書の自社ひな形・チェックフローの見直し

2. 法務業務効率化のアプローチ ~モデル契約書のチェックを題材に~

- (1) 法務業務の効率化を阻む壁とは?
- (2) 法務業務の「棚卸し」~法務業務の「見える化」~
- (3) モデル契約書を使った契約審査業務効率化の方向性検討
・講師が用意したモデル契約書を使い、出席者の皆様と

契約審査業務の効率化のあり方について一緒に体感していただきます

3. 法務業務効率化の実例と今後の可能性

- (1) リーガルテック業界のいま
- (2) 契約書管理サービスの活用可能性
- (3) 契約書編集サービスの活用可能性
- (4) 契約書レビューサービスの活用可能絵師
- (5) 汎用的なサービスから、自社専用にカスタマイズされたサービスの活用へ

4. 質疑応答

※当日は最新情報を盛り込む関係上、講義内容を若干変更する場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで
2種類のセミナーをご案内しております。